

積極的な国際交流で英語力磨く

GOGO 高校 大学

十文字中学・高校
(東京都豊島区)

英語教育の強化を図るため、東京都豊島区の十文字中学・高校は4月に、日本の高校では初めてとなる米ワシントン大学(シアトル市)との連携協定を結びました。すでに台湾、オーストラリア、イタリアなど海外文化を学ぶ授業や留学生との交流も活発な同校。その取り組みについて取材しました。(篠崎嘉代子)

台湾の大学生とグループセッション

すでに学校は夏休みに入った7月下旬。教室には英語で意見を交わす、楽しそうな生徒たちの姿がありました。

この日行われていたのは、台湾の実践大学から准教授と学生を招いた3日間の特別講義。実践大学の学生と十文字高校1〜3年の生徒合わせて約40名が四つのグループに分かれて、ごみ問題やフードロス、環境保護など身近な社会問題を題材に議論し合います。台湾の学生との共同作業を通じて、イノベーション思考やデザインの思考を学ぶことが目的です。会話はもちろん、すべて英語。時には笑いも交えながら参加した生徒たちは自分の考えや意見を積極的に話します。

最終日にはグループで話し合った成果をプレゼンテーション。個性あふれる発表にみな熱心に聞き入り、時には笑いが起こる場面も。教授からの質問にも意見をまとめてテキパキと答えます。

さらに講義後の交流会では台湾の学生が、「台湾夜市」に見立てた手作り屋台



特別講義のあとに開かれた手作り台湾夜市。浴衣で楽しむ生徒も

参加したことがきっかけで興味を持ち、実践大学での短期留学に参加した1人です。「現地では寮で生活し、日本と異なる文化や日常が新鮮でした。英語で話して自分で対処しなければならぬ環境で、ものごとを切り開く力が身についたと思います。互いに英語が母国語ではないからこそ、緊張することなく気軽に話せたのもよかったです。英語はもちろん、中国語など他の言語にも興味が出て習得したいと考えています」

学校外で英語と海外文化にふれる

十文字中学・高校では、さまざまな国際交流プログラムが用意されており、学内外で英語や海外の文化に触れられます。今年4月に日本と台湾の高校としては初めて高次連携協定を結んだ米ワシントン大学(シアトル)では高1と高2の希望者を対象に、2026年から3月・8月の短期留学を予定。ボーイング社やアマゾンなどシアトルの地元企業と連携した課題解決型プロジェクトに参加し、他国の留学生と寮生活を送りながら学べます。このほか、春にはオーストラリア(ブリスベン)、7月・8月には台湾での短期・長期留学があ

り、さらに今後、マレーシアでの海外研修(12月開催予定)プログラムが追加される予定です。

日常的に海外からの留学生を受け入れているため、学内にいながら、ともに生



イタリアから来日した高校生による書道体験授業。7月28日

高3の曾我優月さん(左端)と大久保花音さん(左から2人目)。台湾の実践大学へ留学した時の一枚



十文字高校提供



特別講義の様子。7月29日

グローバルな視野を自然と身につけて世界へ。十文字流の国際交流は今後ますます進化を遂げそうです。

活を送り学ぶ機会が多くあります。台湾・実践大学の特別講義のほか、イタリアから来日した高校生との書道体験、台湾の現地校とのオンライン交流など活発です。高3の曾我優月さんは「十文字高校は何でも挑戦してみようという風土。学内でも国際交流が身近なので、高1の時には外部プログラムでインドネシアのバリ島へ。高2で台湾の短期留学に参加しました。時々英語が通じないこともありましたが、熱意でカバー。まずは挑戦してみることで世界が広がりました」と話します。

第65回 下水道の日 下水道いろいろコンクール

いつも地面の下にかくれていて、直接目には見えない「下水道」。目立つことはありませんが、私たちの衛生的で安全な生活のためには欠かせない存在です。この夏は、下水道について調べてみませんか？

- | | | |
|------|--------------|---------|
| 応募部門 | 01 絵画・ポスター部門 | 02 書道部門 |
| | 03 作文部門 | 04 新聞部門 |
| | 05 標語部門 | |

※①～④の応募資格は小学生と中学生のみ。⑤はどなたでも応募できます。くわしい課題についてはコンクールのホームページをご覧ください。

応募方法

右のQRコードから、コンクールのホームページにアクセスし「応募票」をダウンロードしてください。応募票に必要事項を書き込み、作品裏面右下に貼り付けてご提出ください。
<https://www.jswa.jp/sewage/contest/>



送付先・お問い合わせ

(株)日本水道新聞社 下水道いろいろコンクール係
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9 TEL 03-3264-6724
Mail irocon-shimbun@suido-gesuido.co.jp



安全のために点検を！

下水道管の老朽化対策は急務。全国の自治体では、下水道管の調査や古くなった下水道を直すために工事を進めているよ。

ゲリラ豪雨でも活躍！

汚水処理だけでなく、雨水をすばやく排水する役割も担っているんだ。町が浸水しないのは下水道のおかげ！

「食」にもいかされる

汚水やそれを処理する際のエネルギーを「資源」として用い、農作物を育てる「ビストロ下水道」という取り組みがあるよ！



下水道マスコットキャラクター スイスイ

